

維持-15

NETIS

CB-050020-V

でしたるがぞうちようさ、せきがいせんちようさによるこうぞうぶつものれっかちようさ・しんだんぎじゆつ

デジタル画像調査、赤外線調査による構造物の劣化調査・診断技術

**太啓建設(株)**
工務室・技術管理課TEL 0565-31-1277 HP <http://www.taikei-con.co.jp/>

工種分類 調査試験

同時紹介

地上からデジタル画像と赤外線熱画像を撮影し、構造物のひび割れ、浮き・はく離等の劣化調査・診断を行う技術

地上から、対象物をデジタルカメラと赤外線サーモグラフィ装置で撮影し、机上(パソコン)で構造物のひび割れ、浮き・はく離等の劣化調査・診断を行う技術です。足場が不要で、立ち入りや規制困難な箇所での調査が可能です。調査時間の短縮、診断精度・経済性・安全性・作業環境の向上、記録のデジタル化による劣化履歴の保存ができます。



橋脚梁部測定結果(ひび割れの幅・長さ)

維持-16

NETIS

QS-110014-A

ふきつけのりめんのほしゅう・ほきようぎじゆつ「にゅーれすぷこうほう」

吹付法面の補修・補強技術「ニューレスプ工法」

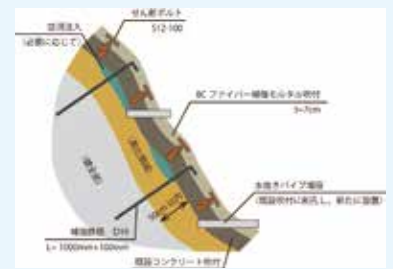
NITTOC 日特建設(株) 名古屋支店
技術部TEL 052-202-3211 HP <http://www.nittocon.co.jp>

工種分類 共通工

同時紹介 パフェグラウト、LICOS

既設吹付法面を剥ぎ取らずに補修・補強する吹付工法

ニューレスプ工法は、既設吹付法面を剥ぎ取らずに補修・補強することによって、法面を再構成する繊維補強モルタル吹付工法です。補強繊維に有機繊維(BCファイバー)を使用することにより、安定した吹付が可能となりました。また、せん断ボルトにより既設吹付面と新設吹付との付着を高め、新旧の一体化を図っています。従来の剥ぎ取って再吹付する工法と比べ、産業廃棄物の発生抑制や施工時の安全性の向上・工期短縮が実現できました。



ニューレスプ工法概要図

維持-17

NETIS

たるせん・せいかうつうにてきたどうろのほそうちようさ(そうてんけんたいおう)

多路線・軽交通に適した道路の舗装調査(総点検対応)

**大日コンサルタント(株)**
事業推進本部TEL 058-271-2503 HP <http://www.dainichi-consul.com/>

工種分類 舗装工、道路維持修繕工、調査試験

同時紹介

国土交通省の総点検実施要領(案)に対応した路面性状調査と、これに基づく舗装維持管理計画の立案

自動計測車両を用いて舗装のひび割れ、わだち掘れ、道路凹凸(IRI)を計測するとともに、道路状況を確認するための写真を撮影し、国土交通省の総点検実施要領(案)に準拠した舗装点検と補修箇所抽出を行ないます。簡易な計測方法の採用により調査を低コスト化するとともに、計測車両を小型化することにより、平均路線長が短く狭幅員道路や行き止まり道路が多い自治体の道路における、きめ細かな調査と修繕計画の立案を可能としました。



自動計測車両による路面性状調査

維持-18

NETIS

CB-050024-V

びーしーえふかべこうらんこうほう (ふいえふあーるしーたいぶ)

PCF壁高欄工法(VFRCタイプ)

瀧上工業(株)・東海コンクリート工業(株)
企画管理室 技術開発グループTEL 0569-89-2103 HP <http://www.takigami.co.jp/>

工種分類 付属施設、橋梁上部工

同時紹介 コレトレール、CS21、テリオスコート

橋の壁高欄に残存型埋設型枠を用いた工法技術や、コンクリート表面の保護技術、こけ類を発生させない技術、無機性の表面保護技術などの紹介

PCF壁高欄工法は、工場で作成したPCF版(Precast Concrete Form)を埋設型枠として壁高欄の外側に設置し、場所打ちコンクリートを打設して壁高欄を形成する工法です。PCF版は、ビニロン繊維補強セメント複合材料(VFRC)を使用した埋設型枠で、型枠をプレキャスト部材にすることにより、橋面上の内側からの作業のみで施工が可能です。



PCF壁高欄工法の施工事例(奥)、手前は従来の型枠工法